

天下茶屋中学校

校長室便り

平成二十八年二月九日号



頑張れ3年生



いつもこの時期になると思い出すことがあります。もう38年も前のことです。

私立高等学校の入試日が刻々と迫り来る中、中三だった私はとても不安を感じていました。何が不安だったのか。もちろん「不合格」の二文字。入試の前日は、先生から早く寝るようになるとと言われていたのですが、なかなか寝付けなかつたことを覚えています。

今になつて考えると、当時の自分を「性格無し」と思つてしまふのですが、当事者にとっては深刻な問題だつたのです。

私立入試の直前だったと思うのですが、生活指導担当のY先生が声をかけてくれたのを覚えていました。

「入試が近づいてきたなあ。どうや、びびつてへんか」

心中を見透かされたこの一言に、私はどう返答したかよく覚えていないのですが、入試ぐらいでびびりませんよ、ぐらいの強がりを言つていたことでしょう。

そんなY先生が、私が教員になつてから、自宅に招いてくれたことがありました。

お食事をいただき、雑談をしているときに、ふと思いついたように話されたことがあります。

「そういえば私立の入試前に、びびつてる君に声をかけたけど、何を言つたか覚えてる？」

「どうのような内容でしたかと聞くと、次のように話が続きました。

「明日が試験やという時に、今更焦つても仕方がない。心落ち着けて、持つている実力を発揮できるようにすることが大切。そのためになければならないことは、十分睡眠を摂り、心を落ち着かせること」入試前に、受け持ち生徒に必ずこの話をされるとのことでした。

明日、明後日と私立高等学校の入試が行われます。

適度な緊張感が大切なことは言うまでもありません。しかし、ガチガチに緊張していくは、実力を発揮できるものではありません。これまで、3年生の皆さんは、しつかりと学校生活を送つてきました。真面目に頑張ってきた自分を信じて、入試に臨んでください。そうすれば、必ずよい結果が返ってくるはずです。健闘を祈ります。

2月の行事



10日（水）	～	11日（木）
15日（月）	～	16日（火）
私立高等学校入試		
公立高等学校特別選抜出願 いじめ防止講話		
24日（水）	～	26日（金）
公立高等学校特別選抜		
3年進路懇談		
1・2年学年末テスト		
26日（金）	～	3年球技大会

学校ホームページの閲覧は
で検索。

